

下田小だより

令和3年3月15日号 No49
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「つくる！」☆☆☆

6年生を送る会・下田小お別れ会・親子給食・大綱あげ大会… ～最後にいい思い出ができました～

3月3日は、また一つ大切な思い出の日となりました。全校児童で作り上げた集会活動（学習参観）を保護者と一緒に楽しみました。参観に来ていただいた地域学校協議会の古賀正人さん、堤正子さん、重松幸登さん3名にも参加していただき、地域、保護者、学校が一体となって1日楽しみました。

【6年生を送る会の様子】



【1年生 トーンチャイムで
ふるさと演奏】



【2, 3年生
呼びかけとダンス】



【4, 5年生 呼びかけと
キレキレダンス】



【6年生 お礼の言葉と
ルパン三世の合奏】

6年生を送る会では、各学年が工夫して心のこもった出し物やプレゼントを届けました。6年生はにこにこ笑顔で見つめていました。昨年は緊急事態宣言で3月からの休校が急に決まり、全校で集まることなく6年生とお別れしました。今年は、保護者も見守る中、6年生を送る会が実施できる事にも喜びを感じました。

【下田小お別れ会の様子】



【学校探検クイズ】



【ピラミッドじゃんけん大会】



【全校児童の呼びかけと合唱】

今年度は、6年生だけでなく全校児童が下田小を卒業します。そこで、最後にお別れ会を企画しました。保護者、地域の皆さんと一緒に学校探検クイズやピラミッドじゃんけんに参加していただき、本当に楽しいひとときを過ごすことができました。校長室クイズは「これまで先輩方が表彰されてきた盾やトロフィーの数はいくつ？」でした。校長室の飾り棚の中を一生懸命親子で数えていました。23個も飾っていました。歴史を感じます。

最後は、下田小の思い出と歌を披露しました。少人数だからこそできる数々のことがありました。このお別れ会も全校児童、保護者、地域の方も一緒にできたのは、少人数だったからだと思います。



【親子給食の様子】

毎年卒業生だけ実施していた親子給食も全校児童で実施しました。メニューも豪華にハートのハンバーグカレーです。給食室の先生方のあったかい思いも届いたことでしょう。誕生給食のお楽しみクッキーも味わっていただきました。下田小学校の給食は最後特別メニューが続いています。毎日おいしくいただいています。

～風のように 大空にはばたけ！下田っふ～

芦塚の重松さんが、学校玄関の大凧を修理して全校で凧揚げを行いました。みんなで運動場をかけぬけました。残念ながら大空までは飛ばせませんでしたが、心は大空にはばたいたと思います。地域の方が下田小を大事に思ってこられた心を引き継いでほしいと思います。



～下田小学校プランの自己評価結果、地域学校協議会からの関係者評価結果をお知らせします～

【地域学校協議会の設置目的】

地域学校協議会は、学校教育に対する保護者や地域住民の願いと意見を幅広く把握し、学校経営及び運営に反映させることにより、地域に信頼される学校づくりのより一層の確立と公教育の活性化のため設置される会で、学校・家庭・地域の代表で構成され、各々への提言機能を持っています。

下田小学校最後の地域学校協議会を3月3日に行いました。そこで、学校の自己評価結果をもとに委員の皆様にご意見をいただきました。朝の見守りやチャレンジタイムなどボランティアで学校教育に関わっていただき感謝申し上げます。また、本年度は学校統合にむけて進捗状況の報告を行いながら、学校や地域でどのようなことができるのか考えていただきました。次年度は城島小学校の地域学校協議会委員として、地域代表で古賀正人さん、PTA代表として古賀靖之さんに残っていただくことになりました。下田小の子ども達のために次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

項目	評価指標（目標）	評価結果	地域学校協議会からの評価・意見
学びをつなぐ授業	○単元毎の確認テストで知識・技能の得点率を全学年で90以上とる ○「ノートに振り返りを記入し、分かるまで学んでいる」児童アンケート3以上	■3年算数のみが達成 【根拠：2学期の単元テスト】 □目標達成 【根拠：児童アンケート】	評価：3 ◎授業参観で子ども達を飽きさせない工夫のある授業を見た。子ども達も楽しそうに授業をうけていた。 ◎下田小は少人数で個別指導が可能であるが、城島小では自分から進んで質問できることを期待する。 ◎下田の先生達はお互いにカバーしながらよく頑張っていると思う。
楽しい学校	○「学校が楽しい」と答える児童8割以上	□目標達成 【根拠：児童アンケート】	評価：4 ◎城島に統合した後も「楽しい」の割合が増えている。
笑顔の先生	○「ノートに振り返りを書き、分かる・できるようになるまで教えている」3以上 ○先生はしっかり話を聴いてくれるアンケート平均3以上	□目標達成 【根拠：学期末評価】 □目標達成 【根拠：児童アンケート】	評価：3 ◎複式学級による指導の困難な中でも先生方が頑張っている姿を行事を通して見ることができた。 ◎複式学級は先生達の負担もあるだろうが、お互い協力してよく頑張っていると思う。
協働する学校家庭地域	○30分以上家庭学習を行っている児童を9割以上にする ○朝食を毎日食べてくる児童を95%以上にする ○「人権について自分を振り返り学びを深めることができた」と答える教職員9割以上	□目標達成 【根拠：スローメディアカード集計】 □目標達成 【根拠：スローメディアカード集計】 □目標達成 【根拠：人権講演会の感想】	評価：4 ◎放課後学習、スローメディアなど学力向上の取組がされている。 ◎スローメディアの取組により時間の使い方を見つめ直し健康な生活を指導されている。 ◎違いを認め合って共に生きていく大切さをこれからも学んでほしい。